



人体病理学教室 基礎配属紹介

2022年度基礎配属生 東根亮馬



人体病理学教室



病理医

+ 基礎研究



病理診断
解剖



消化器外科、消化器内科、産婦人科、腎臓内科、泌尿器、耳鼻咽喉科、皮膚科、内分泌内科、歯科口腔外科、脳外科、血液内科、リウマチ、循環器…

将来必ず関わることになる、他の科の医師にとっても重要な教室です

基礎配属では…

①基礎医学

- ・ 研究

②臨床医学

- ・ 病理診断
- ・ 剖検

基礎研究に加えて、臨床にも触れられる

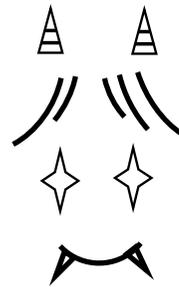


基礎配属では…

①基礎医学

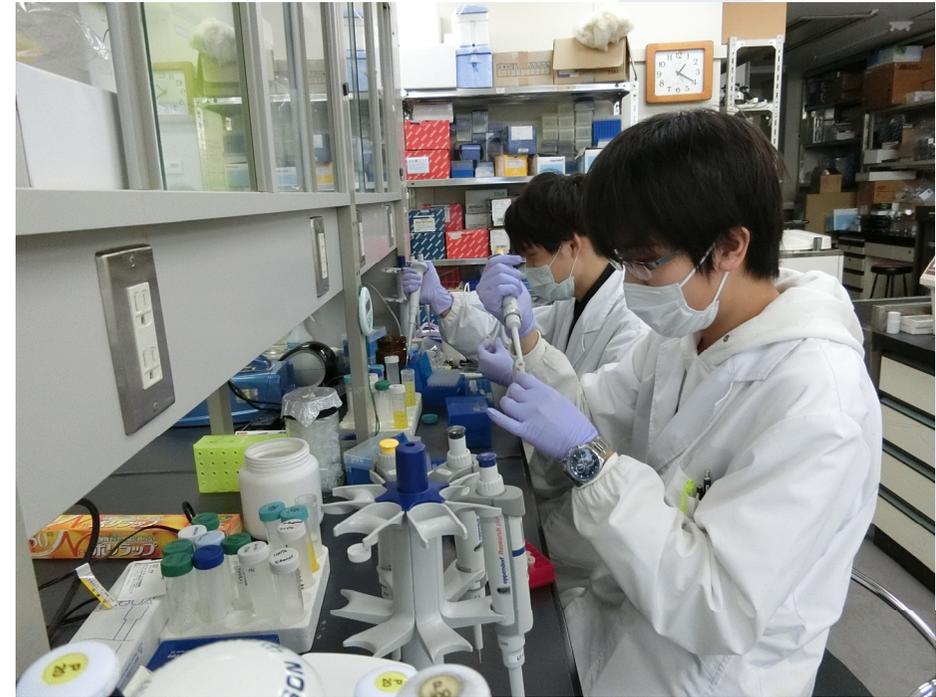
研究

PCR, シークエンス
次世代シークエンス,
電気泳動, 免疫染色,
HE染色, 包埋処理,
薄切…



松崎先生

※ 鬼のように怖い先生
という意味ではありません。



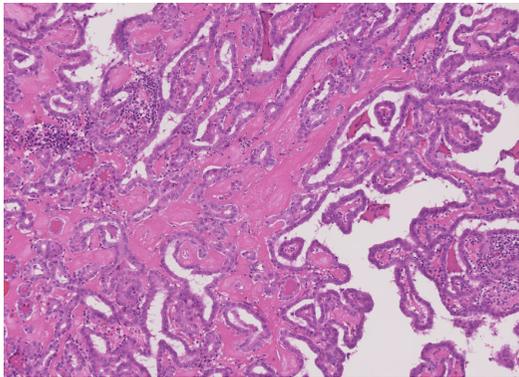
薬理学実習でも褒められました！

将来使うかもしれない基本的な幅広い手技を基礎からしっかり学べる

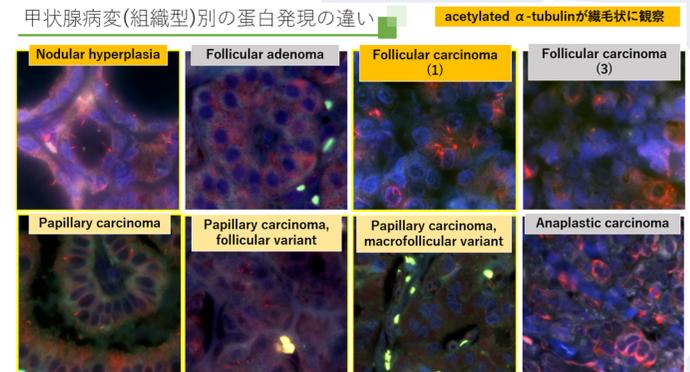
基礎配属では…

私達の場合は、

「甲状腺病変における腫瘍と微小管関連蛋白の関係性」を研究しました。



蛍光顕微鏡
BZ-X800

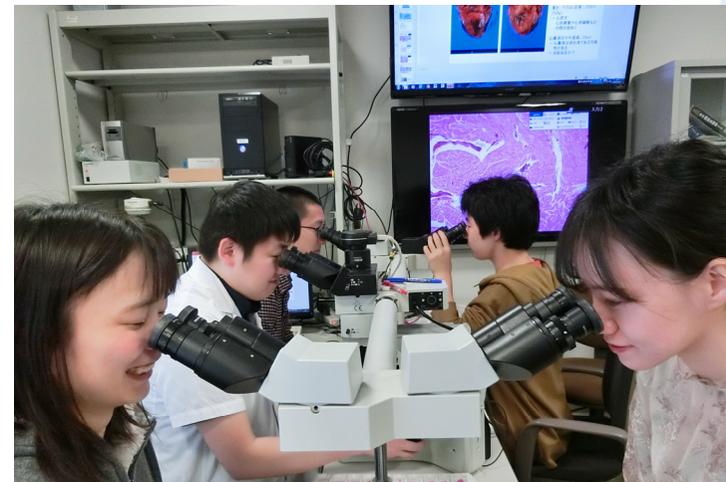


基礎配属では…

②臨床

病理診断

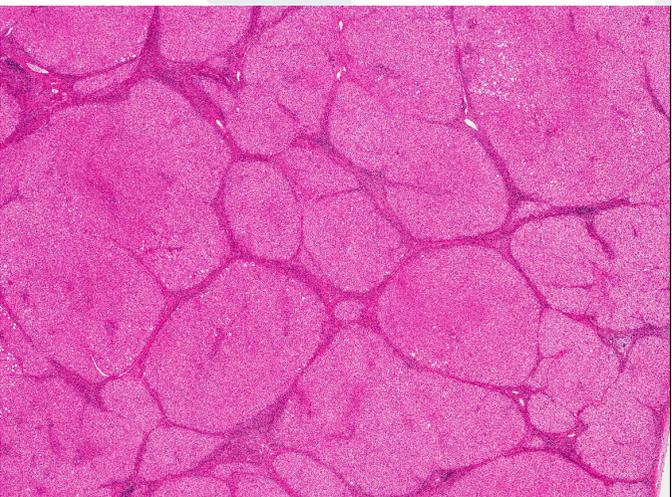
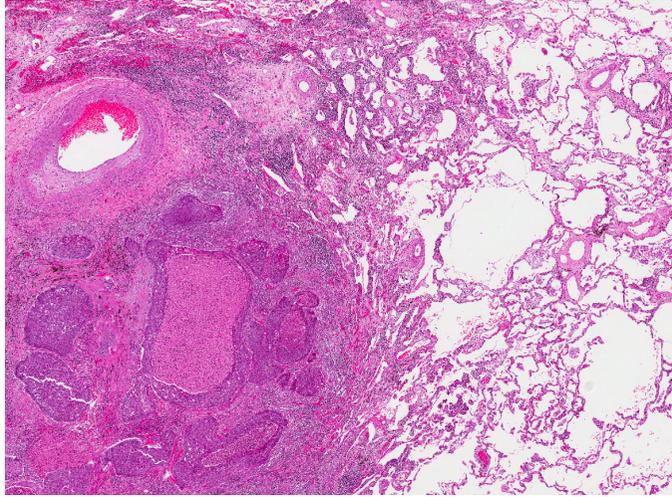
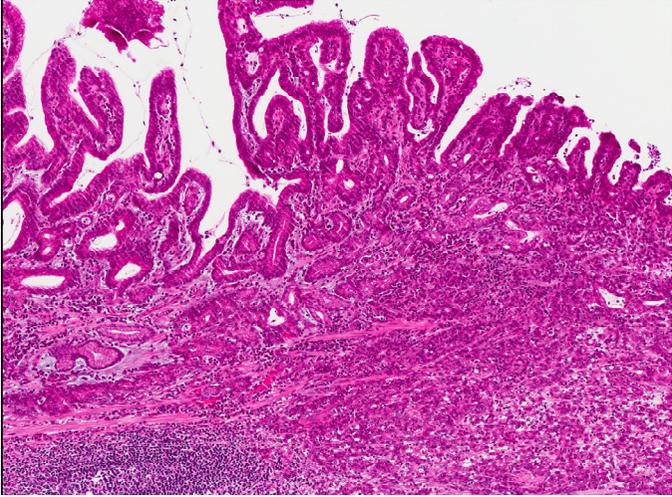
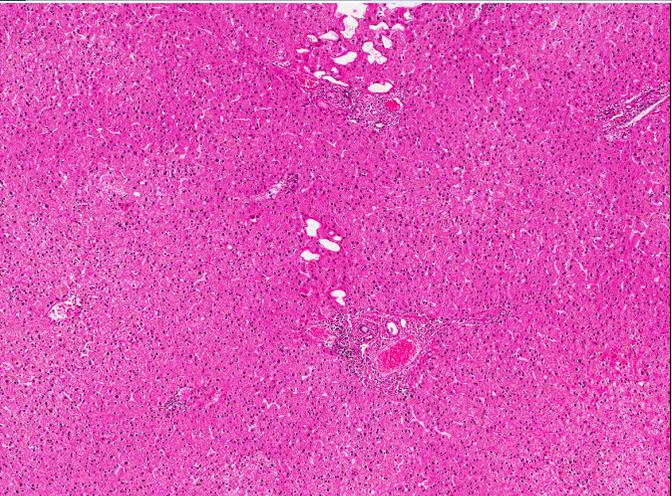
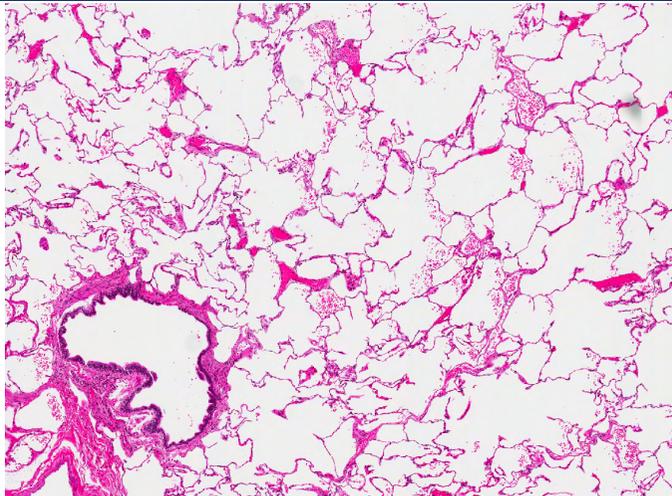
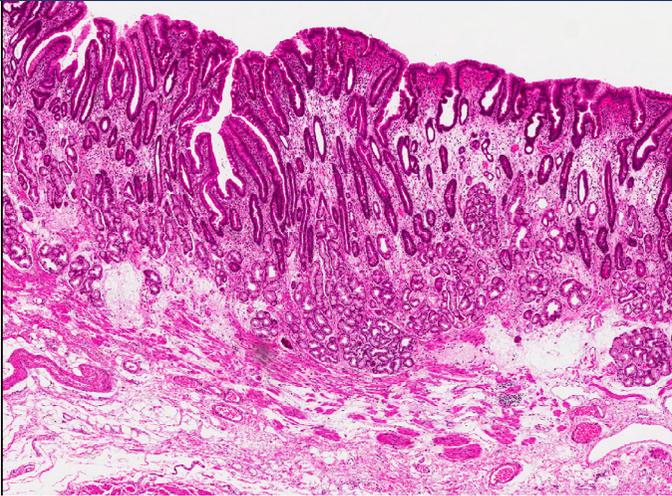
剖検



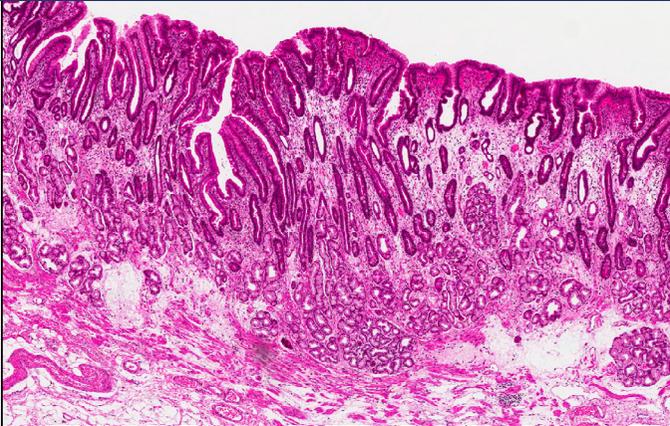
病理診断(教室編)

苦手・嫌いになりがちな病理学を少人数で勉強できる

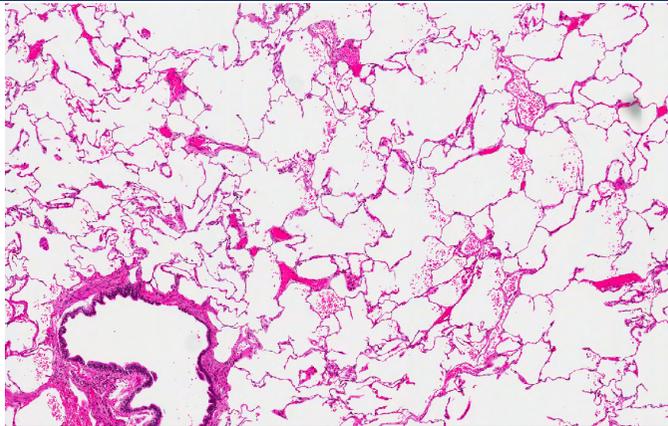
病理診断の例



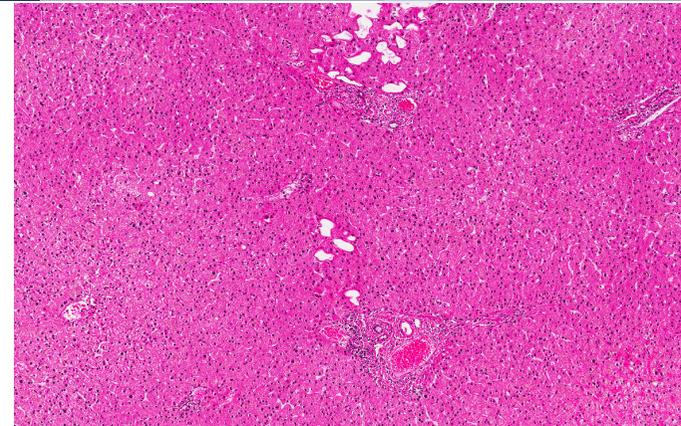
病理診断の例



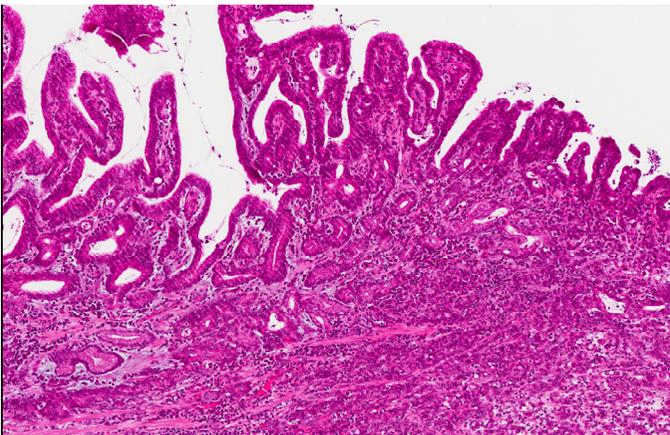
胃 正常



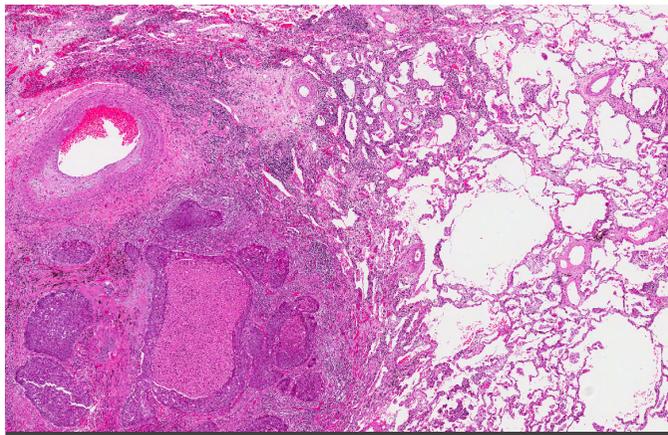
肺 正常



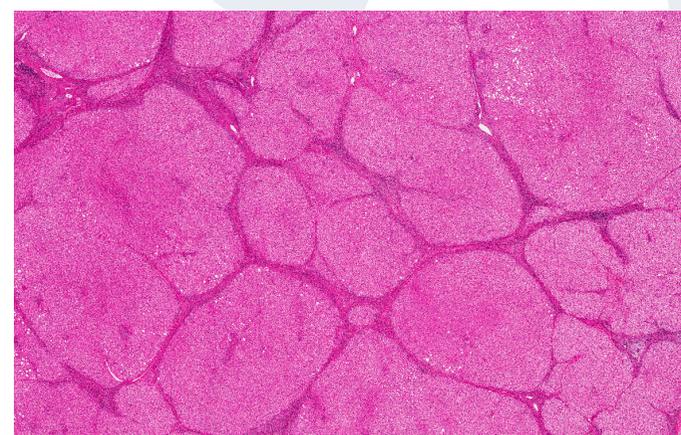
肝臓 正常



胃癌

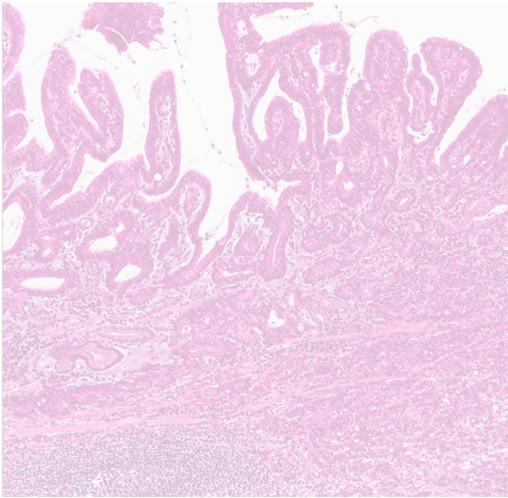
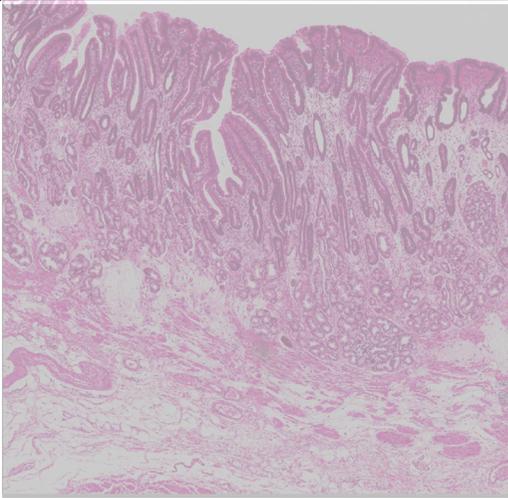


肺 扁平上皮癌



肝硬変

病理診断の例



病理組織所見の観察の実際

1) ルーベ大

2) 弱拡大

3) 強拡大

組織所見から診断へのアプローチ (1)

【基本的考え方】
核所見は細胞増殖を、細胞質所見は分化を表す

【細胞増殖の強弱】
構造物(腺管や上皮)の数や厚さが増した状態
細胞(核)密度が増した状態

【細胞増殖の規則性】
構造物(腺管や上皮)の分布が規則的な状態
核極性が保たれた状態
細胞の分布が規則的な状態

【細胞分化】
構造物の形成(腺管)
細胞の所見(粘液産生、角化、細胞間橋など)

組織所見から診断へのアプローチ (2)

【基本的考え方】 核所見は細胞増殖を、細胞質所見は分化を表す

既存構築 保持	細胞増殖性 不変/減少	形態異常性疾患 退行性疾患 循環障害性疾患 炎症性疾患(傷害期)
	細胞増殖性 増加	炎症性疾患(修復期) 非腫瘍性増殖性疾患 良性腫瘍性疾患
	細胞増殖/パターン+細胞異型	悪性腫瘍性疾患 上皮内癌
	不規則的&弱い	浸潤性悪性腫瘍
既存構築 破壊	細胞増殖性 不変/減少	
	細胞増殖性 増加	
	細胞増殖/パターン	不規則的&強い
	不規則的&強い	

増殖性病変の診断アプローチ

細胞増殖の規則性	不規則	不規則的で弱い増殖性	不規則的で強い増殖性
	規則	規則的で弱い増殖性	規則的で強い増殖性

弱い 強い

細胞増殖の強弱

基礎配属では…

②臨床 病理診断 剖検



実際に病院でカルテを書く練習ができる

基礎配属では…

②臨床

病理診断

剖検



剖検

剖検に参加できる（某教室と人体病理学教室だけ！）

その他

拘束時間が長い？

村田教授はどんな方？

教室の雰囲気は？

国際性は？



その他

拘束時間が長い？

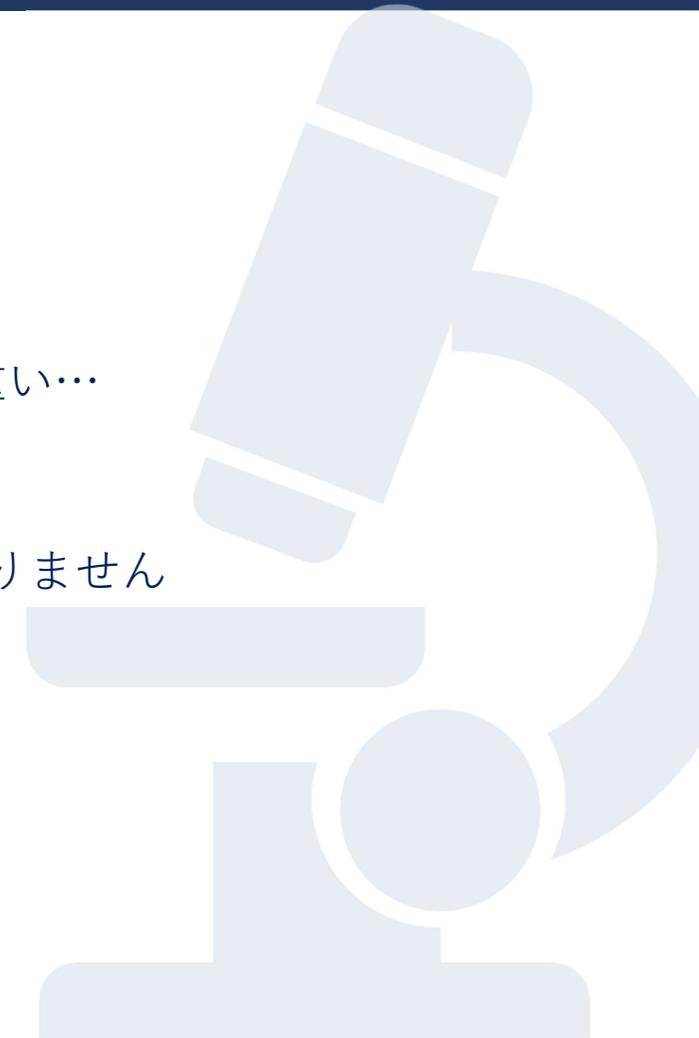


そんなことはありません。

その他

3年 進級試験	病理学各論	3年生で一番重い…
4年 進級試験	病理診断学	第3クールの試験で一番重い…
6年 卒業試験	病理診断学	まだ受けてないのでわかりません

この先の試験を有利に進められる



その他

村田教授

教育熱心な先生です！

実は話すと面白い先生です！

- ・ 進級試験で裁判が起きた話
- ・ 無能な医師が実は優秀だった話
- ・ 村田先生の師匠の話シリーズ
- ・ 留学の話シリーズ

などなど…





その他
教室の雰囲気

※写真は過去の基礎配属生を含む

Welcome to
Japan!
We will introduce Japan
to YAMBA YAMBA-san.

Welcome to
Japan!
We will introduce Japan
to YAMBA YAMBA-san.

その他

国際性



メリットまとめ

基礎研究に加えて、臨床の勉強もできる
将来使うかもしれない基礎的な手技を基礎からしっかり学べる
苦手・嫌いになりがちな病理学を少人数で勉強できる
剖検に参加できる（某教室と人体病理学教室だけ！）
基礎配属に時間を使った分はこの先の進級試験で回収できます
3, 4回生時の試験に役立つ
村田先生や松崎先生の説明が分かりやすい
村田先生の面白い話が聞ける
留学生の方（YAMBAさん）がいる
秘書さんが優しい
学生が自由に使える部屋がある
将来必ず関わることになる、他の科の医師にとっても重要な診断科です

などなど…





人体病理学教室 基礎配属紹介

2022年度基礎配属生 東根亮馬



←人体病理学ホームページ

